

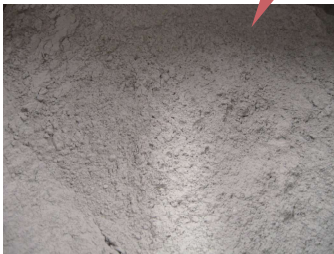
製品の特長

- ① 高炉セメントと焼却灰類を主原料とした、地球環境にやさしい気泡グラウト材です。
- ② 焼却灰類には、下水汚泥焼却灰またはフライアッシュを 1m³ 当たり 200kg 程度使用できます。
- ③ 低強度タイプです。材齢 28 日圧縮強度は、下水汚泥焼却灰を使用した場合で 0.2N/mm² 以上、フライアッシュを使用した場合で 2N/mm² 以上です（いずれも 20℃封かん養生時）。
- ④ 密度は 0.9 ~ 1.3g/cm³ 程度です。気泡の量を増減させて範囲外の密度にすることも可能です。
- ⑤ トレミー工法による水中施工が可能です。
- ⑥ 有害な重金属が溶出することはありません。

使用材料および標準配合

(単位：kg/m³)

品種	高炉セメントB種	焼却灰類	混和剤	気泡体	水
タイプ I	350 ~ 550	160 ~ 240	0 ~ 3	9 ~ 15	400 ~ 550



高炉セメントB種



下水汚泥焼却灰



フライアッシュ



気泡体

※エコセイバータイプ I の配合は、焼却灰類の銘柄や設計密度・季節の変動などに伴って変動します。

主な用途

- 廃止管（上下水道管、ガス管等）の閉塞充填
- セグメント、埋設管の裏込め充填
- 各種構造物の裏込め充填
- 構造物の沈下に伴って発生した間隙充填
- 軽量盛土
- その他の充填工事

荷姿および製品の供給

- エコセイバータイプ I の荷姿は、生コン車です。
1.0 ~ 4.5m³/車のスラリーを現場まで納入します。
- エコセイバータイプ I は全国各地にあるスラリー製造プラントで製造・出荷しています。可使時間が長いため、プラントから離れた遠隔地まで運搬が可能です、広範囲の地域へ供給できます。
- 製品の納入、その他の事項に関するご質問等は、裏面の最寄の連絡先までお問い合わせください。

諸特性

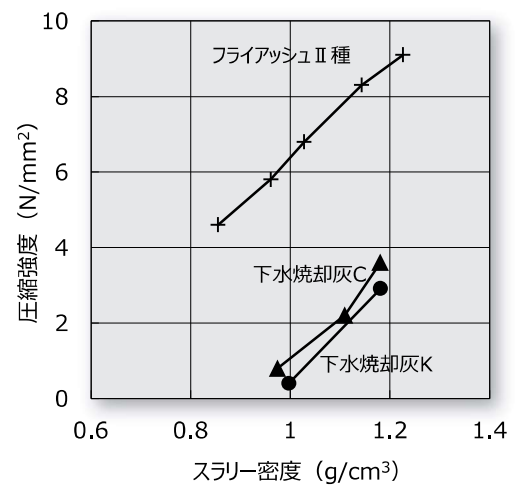
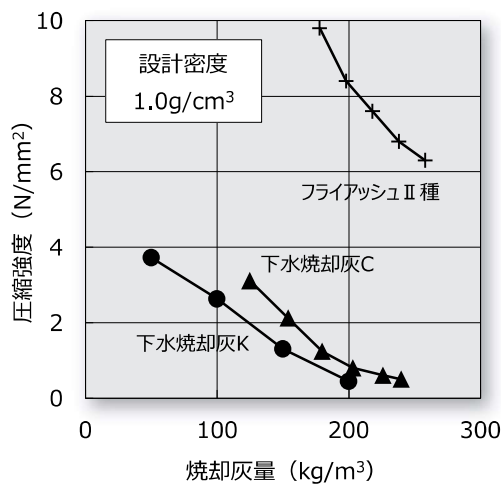
■ 20℃時の室内試験結果の例

試験項目	社内品質基準		試験値		試験方法
	下水汚泥焼却灰	F A II種	下水汚泥焼却灰	F A II種	
スラリー密度 (g/cm ³)			1.06	1.03	JIS A 1104
28日強度 (N/mm ²) ※1	0.2 ~ 10	2 以上	1.1	6.8	JSCE G-505
ブリーディング (%)	0		0.0	0.0	JSCE F-532
フロー値 (mm)	170 ~ 270		214	187	※2

※1 圧縮強度は、設計密度や焼却灰類の配合量を変化させることによって、品質基準内で変動します。

※2 フロー試験方法は、内径 50×100mm の円筒容器による簡易テーブルフロー試験によります。

■ 配合条件と圧縮強度の関係（20℃封かん養生した場合の試験結果例）



■ 重金属の溶出試験例

重金属の種類	溶出基準 (mg/L 以下)	溶出試験結果 (mg/L)	
		下水汚泥焼却灰C	下水汚泥焼却灰K
総水銀	0.0005	N. D.	N. D.
カドミウム	0.01	N. D.	N. D.
鉛	0.01	N. D.	N. D.
六価クロム	0.05	N. D.	0.001
ヒ素	0.01	N. D.	N. D.
セレン	0.01	N. D.	N. D.

※ 重金属溶出試験結果は、環告 46 号法にしたがって測定した結果です。

※ 表中の「N.D.」は、該当する重金属が不検出（溶出量が検出限界以下）であったことを示しています。

(2017年9月1日改定)

日鉄住金高炉セメント株式会社

東京グループ 〒104-0033 中央区新川1丁目16番14号(アクロス新川ビルアネックス1F) ☎03-3523-0947 ~ 8
 名古屋グループ 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目26-13(ちとせビル8F) ☎052-485-5748
 大阪グループ 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2丁目3番3号(桜橋西ビル9F) ☎06-6342-5880
 九州グループ 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5番18号(博多NSビル2F) ☎092-283-0311
 本社SL事業部 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町16番地 ☎093-563-5118